

新型コロナウイルス感染防止対策

感染防止対策の適用対象

2022 年度神戸学院大学大学祭中央実行委員会、運営スタッフ、出演者及び来場者

主な感染防止対策

第 55 回 神戸学院大学大学祭 135FESTIVAL では、以下の感染防止対策を徹底して行い、安心安全なイベント運営を心がけています。

- ① 不織布マスクの着用、義務化
- ② 入場時に検温を実施
- ③ 会場内に消毒の設置、消毒の呼びかけ

ご協力をお願いします

マスク着用



検温



手指消毒



大学祭・入場時の感染防止対策

- (1) 入場口は、ポートアイランド第1キャンパスは中央エントランス、有瀬キャンパスは北門バス停前に限定し、入場者の導線管理を行う。
- (2) 入場口では来場者に非接触型検温器で検温を行う。37.5度以上の熱がある場合は、接触型検温器でもう一度検温を行い37.5度以上の熱がある場合は、大学祭中央実行委員会幹部から帰宅いただくよう、お伝えする。
- (3) 鼻と口をカバーしてマスクを着用しているか確認する。着用していない場合は、配布の上、着用をお願いする。
- (4) アルコール消毒液にて手指の消毒をお願いする。

教室を利用する企画における感染防止対策

- (1) 使用教室の定員は使用上限人数の1/2とし、教室に滞在している出展者と来場者の合計人数が定員を上回らないよう、出展者が管理する。また、模展局展示部の実行委員は適宜巡回を行い確認する。
- (2) 出展者と来場者が対面に対話する場合、間にパーテーションを設置する。
- (3) パーテーションは出展者側負担とし、本学で使用されているパーテーションと同様の大きさを、必要枚数分用意することとする。
- (4) 物品を使用する場合は、使用者が変わるごとにアルコール消毒液にて消毒する。
- (5) 1時間に1回以上、15分程度の換気を行う「換気タイム」を設ける。
- (6) 教室へ入室する際は、アルコール消毒液で手指消毒を行う。

有瀬キャンパス9号館メモリアルホール使用時の対策

来場にあたって

以下の事項に該当する来場者は来場を認めない。

- ① 体調のすぐれない者
- ② 入場時の検温時に 37.5 度以上の熱がある者
- ③ 発熱、咳、全身痛、倦怠感等風邪症状が少しでもみられる者
- ④ 咳、くしゃみ、鼻水などにより、周りの来場者に不安を与える恐れのある者
- ⑤ また薬の服用により、上記症状を一時的におさえている者
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある者
- ⑦ 同居するご家族、ご友人、勤務先・学校等に、新型コロナウイルス感染症に現在感染されている方がいる者

入場時の感染防止対策

- ① 入場口での混雑・密集を避けるため、分散入場を実施する。入場時は列毎に間隔を空けて整列後、入場規制を実施する。
- ② 入場列には係員を配置し、ソーシャルディスタンス（1～2m）を確保した列形成を行う。
- ③ 必ず鼻と口をカバーしてマスク着用の上での入場を依頼する。また会場内ではマスクを外さないように案内する。

会場内・鑑賞中の来場者へ

- ① ソーシャルディスタンスの確保や咳エチケットにご留意いただき、座席間の不要な移動や通路での滞留は控える。
- ② 来場者同士での会話を控える。
- ③ 会場内での飲食を禁止とする。

- ④ 起立した状態での鑑賞を禁止とする。
- ⑤ 公演中の声援を禁止とする。
- ⑥ その他、入場が認められ実行委員や教職員に指摘された来場者、係員の指示に従わない来場者は退場とする。帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うことにする。なお、その場合のチケット代の払い戻しには応じない。

退場時の感染防止対策

- ① 出口または会場周辺の混雑・密集を避けるため、規制して退場を誘導する。公演終了後は実行委員や係員の案内があるまで着席のまま待機させる
- ② 退場後は、会場周辺に滞留することのないよう速やかな帰宅を促す。

その他の感染防止対策

- ① 会場では企画局所属の実行委員が開演中も常時空気の入替えを行う。
- ② 公演開始前に企画局所属の実行委員が座席の消毒を行う。
- ③ 手すり、ドアノブ、照明スイッチ等、感染リスクの高い箇所を中心に、開場前、開演後、終演前に企画局所属の実行委員が会場内の巡回消毒を行う。
- ④ 会場周辺での出待ち・入待ちは固く禁止する。会場周辺は実行委員や係員にて見回りを行う。
- ⑤ 万が一、会場内で新型コロナウイルスの陽性者が確認された場合など、保健所等の公的機関から個人情報開示要請があった際には、断りなく来場者情報を提供する場合があることを事前に伝える。

メインステージの感染防止対策

- (1) 飛沫感染防止のため、ステージ前 5mは立ち入り禁止区域とする。
- (2) 企画局所属の実行委員がステージ前地面にソーシャルディスタンスを保つ立ち位置を示し、必ず指定された位置で見ってもらう。
- (3) 大声や奇声を発する行為は禁止とし、注意してもやめない場合は退場とする。なお、帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うこととする。

模擬店の感染防止対策

- (1) 飲食は飲食スペースのみで行う。
- (2) 入場前にアルコール消毒液にて手指の消毒を行ってもらう。
- (3) 入場後、空いているスペースに置くから座っていただき、飲食時以外は鼻と口をカバーしてマスクを着用してもらう。飲食中は黙食とする。
- (4) 飲食終了後は、退場口より出ていただく。ゴミ箱は退場口前に設置し、各自で捨ててもらう。
- (5) 退場時に大学祭中央実行委員会より手洗いを行うよう呼びかけ、アルコール消毒液にて手指の消毒を行ってもらう。
- (6) 席を立った後、大学祭中央実行委員会より消毒を行い、適宜案内を行う。

屋外の感染防止対策

- (1) 出演者および来場者の飲食時以外の鼻と口をカバーしてマスク着用を徹底する。
- (2) 通路は一方通行とし、来場者同士が密にならないようにする。

- (3) 事務局所属の実行委員が感染防止対策に関する掲示を行う。

飲食時に関する感染防止対策

- (1) 飲食は指定の場所以外では原則禁止とする。
- (2) 学内飲食は指定場所以外では原則禁止を呼びかける実行委員または係員を各所に配置する。注意してもやめない場合は退場とする。なお、帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うこととする。

来場者参加型企画の感染防止対策

- (1) 当該企画主催者または主催団体が用意する非接触型体温計で参加者の検温を行う。発熱が判明した場合、接触型体温計で腋窩にて検温を行い、37.5度以上の熱があった場合は企画に参加させず、大学祭中央実行委員会幹部から帰宅いただくよう、お伝えする。
- (2) 37.5度以上の熱の有無は、主催者または主催団体における担当者（前もって責任者を含む担当者の氏名を提出させる）が責任をもって判断することとする。
- (3) 鼻と口をカバーしてマスクの着用を義務付ける。
- (4) 参加前に、アルコール消毒液で手指消毒を行う。
- (5) 企画において参加者が使用した物品や道具は、使用者が変わる度に実行委員または係員が、アルコール消毒液で消毒を行う。
- (6) 参加者が混雑する前に企画局所属の実行委員が人数規制をかける。
- (7) 企画局所属の実行委員が人と人との距離を十分に保ち、接触を防ぐ。

イベント開催時のチェックリスト

【令和4年9月版】

開催概要	本項目ではチェックリストを記入する前に、イベントの情報を記載してください。		
イベント名	神戸学院大学 55th 135Festival HP : https://kobegakuin135fes.jp/ (開催案内等の URL があれば記載)		
出演者・チーム等	神戸学院大学所属団体及び学生他		
開催日時	令和4年11月3日(木) 10時~17時 令和4年11月4日(金) 10時~16時 令和4年11月5日(土) 10時~17時 令和4年11月6日(日) 10時~16時 (複数回開催の場合一別途、開催する日時の一覧をご公表ください。)		
開催会場	令和4年11月3、4日 神戸学院大学 ポートアイランド第1キャンパス 令和4年11月5、6日 神戸学院大学 有瀬キャンパス		
会場所在地	ポートアイランド第1キャンパス：神戸市中央区港島1-1-3 有瀬キャンパス：神戸市西区伊川谷町有瀬518		
主催者	大学祭中央実行委員会		
主催者所在地	神戸市中央区港島1-1-3、神戸市西区伊川谷町有瀬518		
主催者連絡先	(電話番号) 078-974-4574	(メールアドレス) kagai@j.kobegakuin.ac.jp	
収容率 (上限) ①~⑥の いずれかを 選択	大声なしで開催		
	<input type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔	
	大声ありで開催		
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(1m)	
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催			
<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(1m)		
収容定員	大声ありのエリア	人	大声なしのエリア <small>規定値を使用する場合 収容人数の1/2</small> 人
参加人数	大声ありのエリア	人	大声なしのエリア 来場目標数 2,500 人
その他 特記事項	各イベント開催場所毎に実行委員を配置し、適宜注意喚起を実施する。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する 具体的な対策を記載ください。)		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【令和4年9月版】

基本的な 感染防止策	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p>
1. イベント参加者の感染対策 (1) 感染経路に応じた感染対策	
①飛沫感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
	<input checked="" type="checkbox"/> イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
	<input checked="" type="checkbox"/> 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
	<input checked="" type="checkbox"/> 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施
②エアロゾル 感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 機械換気による常時換気又は窓開け換気
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底（再掲）
	<input checked="" type="checkbox"/> イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保（再掲）
③接触感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
	<input checked="" type="checkbox"/> イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

感染防止策チェックリスト

【令和4年9月版】

基本的な 感染防止策	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p>
1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策	
④ 飲食時の 感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 前項(1)感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知
⑤ イベント前の 感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ
⑥ 感染拡大対策	<input checked="" type="checkbox"/> イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起
2. 出演者やスタッフの感染対策	
⑦ 出演者や スタッフの 感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項(1)感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
	<input checked="" type="checkbox"/> 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること